



ADRC Highlights Vol.151

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

16 November 2006

➤ **JICAトルコ災害被害抑制研修(市長)コースを実施**

(yoshida@adrc.or.jp) までお願いします。



アジア防災センター (ADRC) は、国際協力機構 (JICA) からの受託事業として、一週前に行われた講師研修に引き続き (Vol. 148 参照)、2006年8

月29日から9月5日にかけて、「トルコ災害被害抑制研修(市長)」を実施しました。この研修は、JICAトルコ事務所が実施している「災害被害抑制プロジェクト」の一環として、現地で行われた防災研修に参加した地方自治体の長を中心に日本へ招聘し、日本の防災システムや取り組みについて学び、トルコの地方自治体に必要な防災情報を収集してもらうことを目的として実施されました。

このような目的の下、今回の研修では、トルコ市長18名、内務省職員2名を招聘し、国/自治体の防災システム、阪神・淡路大震災時の対応、復興、都市計画、防災意識啓発などについての講義を各専門家から行っていただくとともに、関係施設の視察を行いました。

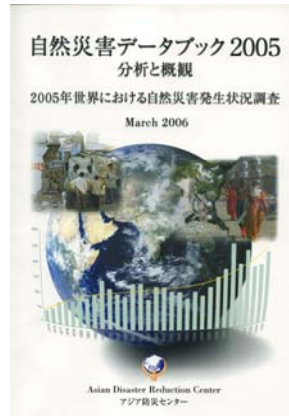
具体的には、兵庫県、神戸市、芦屋市を訪問し、防災担当者から防災対策や震災からの復興について学んだり、また住民の意識啓発の方策として利用されているタウンウォッチングを実際に体験したりしました。



研修で学んだことは、工夫すればトルコ国でもうまく生かすことができるものが多く、トルコのそれぞれの自治体において行ってみたいという意見が多く聞かれました。

最後に、当研修実施にあたり、快く訪問等を受入れていただきました各関係機関の皆様には、この紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。今後とも引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。当研修につきましては、吉田

➤ **ADRC 出版物:『自然災害データブック 2005』**



ADRC は、2005年に発生した自然災害のデータを集め、その傾向を分析した『自然災害データブック 2005』(日本語および英語版)を発行しました。

2005年は再び世界で多くの災害が発生した年となりました。アジア地域ではインドおよびパキスタンで発生した地震、中国で発生した洪水、アメリカ地

域では米国を襲ったハリケーン・カトリーナ及びウィルマ、アフリカ地域では干ばつ、ヨーロッパ地域では2004年と同様に洪水や異常気温が多くの人命や人々の財産に深刻な被害をもたらしました。

2005年のデータブックにつきましては、近日中にHPに掲載する予定です。また、過去の自然災害データブックにつきましては、ADRCのHP

(http://www.adrc.or.jp/adrc_events_aca_j.php) からダウンロードできます。

詳細につきましては、主任研究員の中野 (nakano@adrc.or.jp) までお問い合わせください。

➤ **アジア最新災害情報**

□ **北海道で竜巻発生**

2006年11月7日の午後1時20分から30分頃(日本時間)にかけて、北海道の佐久間町で、竜巻が発生しました。この竜巻により、建物、車、電柱などの物的被害のみならず、深刻な人的被害が及びました。被害の状況から、気象庁は、竜巻の強度は藤田スケールで2以上と発表しています。

総務省消防庁の被害状況第9報(2006年11月14日付)によりますと、9名が死亡し、26名が重軽傷を負いました。住宅被害は、全壊10棟、半壊8棟、一部損壊19棟となっています。この災害についての詳細は、ADRCのHPの最新災害情報 (<http://www.adrc.or.jp>) をご覧ください。

ご意見・ご要望等があれば
右記までご連絡ください。

編集・発行: Asian Disaster Reduction Center (アジア防災センター)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ひと未来館5F

E-mail: editor@adrc.or.jp TEL: 078(262)5540 FAX: 078(262)5546

誌代・送料: 無料 / 毎月2回発行(予定)